

# 物理教室の修士・博士発表会のアブストラクト についての研究(文字は 18 ポイント)

物理研究室 北白川追子 (14 ポイントで書くこと)

**Abstract** This abstract should be a brief summary of the paper topic. This part should be written in English. (Times New Roman 10.5 point. *This abstract form incorporates a copyright transfer agreement as part of your submission. Do not remove the following copy right description.*)

© 2024 Department of Physics, Kyoto University

アブストラクトの内容は「タイトル」、「研究室名と氏名」、「50 ワード以下の英文のショートアブストラクト」、「本文」とし、この形式を守ってください。「50 ワード以下の英文のショートアブストラクト」以外は日本語でも英語でもかまいません。ただし、**物一の D3 は題目や氏名を含めすべて英語で作成してください。**

アブストラクトの本文は 10.5 ポイントで、全部で1 ページ以内に記述してください。行間隔はこのテンプレートに従ってください。余白サイズは、上2センチ、下2.5センチ、右2センチ、左2センチです。ただし**微妙な違い**は構いません。必要なら、図、式、参考文献は下記のようにしてください。文献の引用[1]はこんな感じでお願いします[2]。**カラーにしても構いません。**



Fig. 1. Lorentz festival 2014. キャプションは 10 ポイントで、できれば英語で記述してください。

式は 10 ポイント以上。必要なら番号を付けて記述してください。

$$\alpha = f\alpha_{Arg} + (1-f)\alpha_{water}. \quad (1)$$

最後に重要な注意点を書いておきます[3]。

**重要：このアブストラクトの著作権は物理教室になります。その点を留意してください。**

**重要：このアブストラクトは web ページに載せ、一般に公開されます。**

では、よいアブストラクトを書いてください。

発表会を楽しみにしています。

## References

[1] Taro Kyoto, “*Sensing with Terahertz Music*”, ed. H.Tomonaga (Physics series, Kyoto, 2004).

[2] Jiro Kyoto, Phys. **1**, L101-109 (2005).

[3] O. Kitashirakawa *et al.*, Phys. Kyoto **40**, 77-80 (2005).